



わたしたちをあいしてくださるイエスさまは、 わたしたちとともにいてくださる。

いっしょにおとまりください。そろそろゆうがたになりますし、
もうひもかたむいていますから。(ルカ 24・29)



ときどき、おどろくべきはなしをきかされて、しんじられないことがあります！エマオのむらへむかうふたりのでしたちにも、まさにそのようなことがおこりました。かれらはかなしみにくれ、しんでほうむられたイエスさまについてかたっていました！

じよせいたちが、イエスさまがふっかつされたといっているのです！ゆうがたごろ、ひとりのたびびとがちかづいてきて、かれらのはなしをききながら、なにがおきたのか、そしてせいしよによげんされていたことをせつめいしました。

かれらのところはあたたかくなりました。そのひとにとまるようまねきました。しよくたくにつくと、そのひとはパンをとり、しよくふくしました。そのとき、イエスさまだとわかりました。すがたをけしましたが、かれらのところにはおおきなよろこびがのこりました。



わたしたちのまち、ポゴタにはおおきなゆうえんちがあります。ちいきぶんかセンターから 100 まいのむりょうにゆうじょうけんをもらったとき、しゃかいふくしセンターのこどもたちはみんなおよろこびです！

いよいよそのひがやってきました！たくさんのこどもたちがあつまり、ほかのがっこうのこどもたちもいます。なんてにぎやかなことでしょう！でも、しゃかいふくしセンターのこどもたちはちいさなグループにわかれ、みんなでいっしょにあるきまわり、みんなしあわせそうです！

さいごに、つきそいとしてきていたふたりのほごしやがおどろいていました。「センターのこどもたちは、『あいするしかた』をいきているからちがうだね。おたがいをたいせつにしているのがよくわかるよ！」